※令和４年度以降入学生用

学校番号	3006

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編「現代の国語」（第一学習社）						
副教材等	アシスト常用漢字（数研出版）マナトレ標準編（ベネッセ）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会に必要な国語力として、「言葉」に注目し、その「言葉」によって広がる表現の多様性を感じてください。
・単元の内容の論理展開がどのようになっているのかを学んでいきましょう。そこから自身の「伝える力」「表現する力」を養いましょう。
・文章記述やペアワーク、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し、言語の多様性について考えを深める。 ［教材］ 言語としてのピクトグラム	a：主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b［　読　］：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c：本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 語句調べ ワークシート
	自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。 ［教材］ 書き方の基礎レッスン	a：表記・表現の基本ルールを理解する。 b［　書　］：接続表現の種類や用法を理解し、文として表現してみる。 c：進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 ワークシート
	人生の岐路となった筆者の旅を追体験することにより、世界には様々な出会いがあることを知る。 ［教材］ 十六歳のとき	a：主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する b［　聞　］：人生の岐路となった筆者の旅を追体験することにより、世界にはさまざまな出会いがあることを知る。 c：段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 語句調べ ワークシート
	文章に含まれる情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確にとらえ、要旨を把握する方法を学ぶ。 ［教材］「間」の感覚【対比】	a：主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b［　読　］：文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 c：情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 ワークシート
2学期	本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。 ［教材］ 人はなぜ仕事をするのか	a：話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 b［　書　］：筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c：本文を読んで働くことに対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠をあげて説明しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 語句調べ ワークシート
	主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ［教材］ AI は哲学できるか	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する b［　読　］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c：帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 ワークシート
	「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深める。 ［教材］ 「弱いロボット」の誕生	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［　書　］：筆者が開発した「弱いロボット」について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c：本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 語句調べ ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にし、話の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。 ［教材］ 「話し方の工夫」「待遇表現」	a：話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 b[　話　]：相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解して相手や場に応じた表現が選択できるようになる。 c：積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 ワークシート
3学期	材料科学の革新が人類の進歩に大きく貢献したことを理解し、本文に示された未来像について関心を深める。 ［教材］ 「材料科学」のゆくえ	a：例示などの修辞を理解する。 b[　書　]：材料科学について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c：本文を読んで科学の発展と人間との関わりについて考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査	授業態度 課題物 語句調べ ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間